

愛の里に 新聞

2019年6月号



第136号

これから、梅雨の時期が近付いていますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

初めまして。四月一六日より特養から、グループホームへ異動となりました。まだ、慣れなくて大変ですが、ご利用者様と楽しく過ごせる様、一生懸命頑張りますので、宜しくお願致します。

職員 平井 基晴

誕生日会

五月十二日はS様、八十七歳の誕生日会を行い、皆様で、手作りのケーキを食べてお祝いしました。とても美味しかったです、喜んでいました。プレゼントは、食器と座布団を送り、大変喜ばれています。



母の日

五月十三日に母の日として、お昼に、ほっともつのお弁当を食べてお祝いしました。皆様、美味しいと召し上がっていました。午後には、手作りのカーネーションをプレゼントしました。皆様、とても喜ばれていました。



こどもの日



五月五日にこどもの日と言う事で皆様で、新聞紙で兜を折りました。実際に被って頂き記念撮影をしました。男性のご利用者様は、笑顔で「ヤ」と声を出され、喜ばれていました。三時のおやつには、柏餅を召し上がりました。「とても美味しい」と喜ばれていました。柏餅を食べて、季節を感じる事が出来ました。



6月の行事

- 1日 避難訓練
- 3日 新井様誕生日会
- 12日 オレンジジャムのフレンチトースト
- 16日 父の日
- 26日 たこ焼き

令和

今年の五月一日から、元号が、平成から令和になりました。十五日に、それを記念して、令和と書かれたどら焼きを食べました。平和で良い時代になるといいですね。



管理者より

初夏の陽気を思わせる季節になりました。天気が良い日には日差しが眩しいくらいです。しかし、梅雨に入ると気温の変化もあり、体調を崩しやすくなります。温度変化に注意し、職員も利用者様も元気に過ごせるよう、努力していきたいと思えます。

基本理念 ご利用者・ご家族、地域の皆さんに信頼し安心してもらえるケアをする。